

2024年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	☒ 一般入試 ☐ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 哲学倫理学 ）
出題の意図	● 修士課程において哲学倫理学の専門的研究を遂行するために必要な論理的思考力、表現力があるかを、記述式の設問により確認する。 ● 哲学倫理学の専門的研究を遂行するために求められる一定の哲学史的知識をもつか、確認する。 ● 哲学倫理学の専門的研究を遂行するために必要な外国語の読解能力があるか、確認する。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 哲学倫理学 全5枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 5枚、解答用紙 5枚を配付する。

専門試験問題は、論述形式問題、事項説明問題、および外国語文献読解よりなる。

I. 論述形式問題

(1)、(2)のうちどちらか一つを選択し、解答しなさい。

II. 事項説明問題

出題された10問の事項説明問題から5問を選択し、それぞれを簡潔に説明しなさい。

III. 外国語文献読解

英語、ドイツ語、フランス語から研究に必要な外国語を一つ選択し、解答しなさい。

I. 論述形式問題

- (1) 真であるとは実在と対応していることであるという見解について論じなさい。
- (2) 個人の責任と集団の責任について論じなさい。

II. 事項説明問題

- (1) 場 (χώρα) (プラトン『ティマイオス』)
- (2) 「死はわれわれにとって何ものでもない」
- (3) 知性単一説
- (4) 神の見えざる手
- (5) 百科全書派
- (6) 目的の国
- (7) 水槽の中の脳
- (8) 『第二の性』
- (9) 死に至る病
- (10) slippery slope argument (滑り坂論法)

III. 外国語文献読解

【英語】次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学院教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Hans Reichenbach, *Elements of Symbolic Logic*, New York: The Free Press, 1966, p.1.

【ドイツ語】 次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学院教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Bernhard Bueb: *Nietzsches Kritik der praktischen Vernunft*. Stuttgart: Ernst Klett, 1970, S. 9.

【フランス語】次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学院教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Léon Brunschwig, *Spinoza et ses contemporains*, 5^e éd., P. U. F., 1971, p.1.

選択した問題の番号を○で囲みなさい。

(1)	(2)
-----	-----

受験科目 哲学倫理学

受験番号

受験番号

北海道大学大学院文学院修士課程 入学試験解答用紙

Ⅱ. 事項説明問題 選択した問題の番号とその問題を当該の枠内に記入しなさい。

Ⅱ. 事項説明問題 選択した問題の番号とその問題を当該の枠内に記入しなさい。

選択した外国語を○で囲みなさい。

英語	ドイツ語	フランス語
----	------	-------

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or printed text on the page.